

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2015-16年度  
国際ロータリー第2710地区 ガバナー

## 東 良 輝

GOVERNOR : Yoshiki Azuma  
UBE WEST ROTARY CLUB

### 「世界の水事情に対する一考察」

海外旅行で不自由に感ずることに水事情があります。国土交通省の調べでは世界で水道水が飲める国は日本をはじめ15か国に過ぎません。3月22日は「世界水の日」で、ロータリーでは特別月間として3月を「水と衛生」月間と定めています。地球は大量の水を蓄えています、97%は海水です。人が使用できる量は1%に過ぎません。その70%は農業用水、20%は工業用水として消費されるので生活用水として使えるのは僅か10%に過ぎません。それを世界の全人口で分けることとなります。しかし、水は増えてはきませんので、人口が増えれば当然、深刻な水不足は免れません。

現在、既に31か国が水不足に悩んでおり、12億人は不衛生な環境で暮らしております。開発途上国における病気の80%は汚水が原因と言われています。また食料生産にも支障をきたし、それが労働力の低下を招き、さらに開発の障害となり、結局、紛争へと繋がると、世界平和への道は益々遠ざかっていきます。永遠の世界の平和をうたうロータリーとして水問題への取り組みは避けて通れません。ま

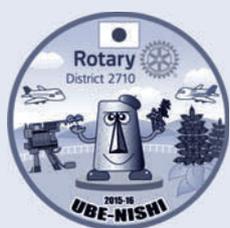
た子どもへの影響も深刻です。ユニセフによれば、水を手に入れるため多くの子ども達が水汲みに使われ、そのため教育の機会が奪われているのが現実です。

そんな中で第2710地区では福山東RC、福山南RC、鞆の浦RC、府中RC4クラブが、第342地区バリタマンRC(インドネシア)と共同して「水プロジェクトINインドネシア・バリ島」を立ち上げ、グローバル補助金を申請して実行してきました。

水をためるタンクを設置し、そこから集落にパイプを引くものです。生活と衛生環境の向上を図り、子供たちを水汲みから解放し就学への機会を確保し、識字率の向上、貧困からの脱却を進めるものです。既に2014年9月、財団への報告を終了し、プロジェクトは無事完了しております。

現在、RIではWEBサイト「MY ROTARY」を立ち上げ、その中の「ロータリーショーケース」で水不足、水確保を妨げる諸問題、衛生問題に取り組むクラブのプロジェクトを紹介しています。地元の人々の協力を得て、浄水設備を設置、維持するための研修も行っています。ideas.rotary.orgからは現在進行中のものが閲覧でき、支援が必要なプロジェクトを探することができます。

世界での水事情は人道的にも深刻な問題として捉え、クラブとして、またロータリアンとして何が出来るのか、どのような方法が考えられるかを真摯に検討してゆく必要があると考えます。



## CONTENTS

[ガバナー月信 2016年3月号]

ガバナーメッセージ .....	1	2018-19年度ガバナー予定者決定のお知らせ .....	5
「水と衛生月間」によせて .....	2	次年度地区大会広告 .....	6
2016年国際協議会出席報告 .....	2	会員増減・出席率 .....	7
日韓親善インターアクト歓迎式報告 .....	4	新会員紹介/物故者への哀悼 .....	8
「第8期RLI-2710パート1」を終えて .....	5	文庫通信 .....	8



## 「水と衛生月間」によせて

2015-16年度 国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 金子 克也

「水と衛生」は、RIが掲げる他の五つの重点項目達成の重要な基盤であり、3月はこの活動の強化月間です。人にとって不可欠な水と、衛生に関する関心を高め、実践を考えねばなりません。

## 1. 限られた水資源

(1)私達が見える水は、地球上にある水のたった0.01～0.02%です。水の供給源は雨水で、降雨量は、アフリカ、中近東では特に少なく、地球温暖化で利用可能な水の減少が危惧されています。

## 2. 水の消費増大

生活用水の増加：「人間らしい生活」に最低限の水量、5ℓ/日ギリギリで生活している人が世界には多勢います。アジアでも人口増の影響で水需要はさらに高まっています。農業用水は平均で全水使用量の60%、乾燥地帯では90%に達しています。

途上国でも今後工業の発達に伴う水需要の高まりが予測されます。

## 3. 衛生問題

(1)発展途上国では、疾病と死亡の80%に汚染された水が関与し、5才未満児の死亡は、サハラ砂漠以南では先進国の60倍と非常に高い現状です。

(2)安全な水のない地域に住む人は世界人口の1/6であり、基本的衛生施設を利用できない人は26億人もいます。

これらの現状から、水プロジェクト立案に際し、以下の事を考慮する必要があります。

## 1. 水資源の保全：基本的で、最重要課題

2. 衛生観念の育成：排泄物で汚染された水や食べ物を摂取していることへの認識を深め、改善への意欲を高め、行動へ誘う

## 3. 寄附の優先分野の再検討

5歳未満の子どもの死亡率は、汚染された水による下痢疾患の方が、エイズ+マラリア+ハシカより高いが、安全な水へのアクセスがない人々に基本的な衛生設備を提供する支援には、投資額が少ない

2013年発足したロータリーの夢計画では、グローバル補助金から、従前より一桁多い活動資金が得られ、長期プロジェクトも可能になりました。汚染のない水確保をめざして、優れた水プロジェクトを立案・実践するには、

## ①現地のニーズを特定

②協力クラブを選定（www.startwithwater.orgから必要な情報が得られます）

③持続的効果を維持（地域社会の人々の参加）が必須です。

まず現地のニーズを正しく評価します。そして地域の支援を得て、地域自らプロジェクトを維持する体制の整備、特に衛生に関する人材育成、政府を含む複数の組織（NGO、企業者、寄附者）の協力、そして、活動の全体調節を行う事も必要です。

内外のリソースを結集して、あなたのロータリークラブの「水と衛生」プロジェクトを成功させましょう。

（グランドハイアットサンディエゴ）に配偶者と参加。参加人数は全世界535地区からGEと配偶者、RI役員関係者を含め約1,000名。ガバナー就任のための研修会である本協議会のプログラムは、ロータリー戦略計画を中心に組まれていました。

1月17日の初日、夕食の後、GEと配偶者は、第1回本会義に出席。まず、ジョンF. ジャーム次期RI会長の開会宣言と歓迎の辞の後、K.R. ラビンドランRI会長による講演「会員であることの恩恵」において、会員は男性と女性が50%、ポールハリスの言葉「ロータリーのストーリーは何度も書き換えなければならない」、組織図の改革等を言及。18日の第2回本会義では、ジャーム次期会長のテーマ講演「Rotary serving humanity, 人類に奉仕するロータリー」があり、「社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、ポリオ撲滅の様な大きな目標を達成できる」と強調。それは、まさに、私のガバナー方針「奉仕の中にこそ幸福（幸せ）と平和がある」と同じ哲学であり、安堵しました。アイデア交換では、12名のGEが次年度に向けてのプロジェクトをお互いに発表。私は、地区戦略計画「がん予防の普及推進」のための「地区がん予防推進委員会」の設置を披露。第3回本会義では、ジャーム次期会長の「21世紀の会員増強」講演、マイケル・マクイームの「自分を越えた生き方：奉仕を通じて」講演、その時、ポールハリスの言葉「もしロータリーがその目的を前進したいならば、ロータリーは常に進化し、時には革命的にならなければならない」を引用。アイデア交換では、会員増強を、RLI形式で論議。

19日の第4回本会義では、2017年国際大会、財団100年に関するビデオや祝賀の紹介。GEと配布者はアイデア交換とロータリートークに参加し、財団の人的活動、パートナーシップの重要性、なぜ寄付するのか、寄付推進を成功するために等について研修。第5回本会義では、「平和センターの重要性」と「2016-17年度財団目標」の講演があり、更にアイデア交換に参加。国際晩餐舞踏会では、私はタキシード、配偶者は着物にて、田中作次元RI会長ホストテーブルに着席、思い出に残る楽しい時間を過ごすことができました（写真）。20日の第6回本会義では、「会員組織の未来」と「ロー



タリーをどう紹介するか」についての講演の後、ワークショップ：ロータリーモーメント（心に残るロータリーの体験）において、私は、何故35年間ロータリアンとして活動したかの体験を言及。この日の午後は自由時間であり、日本からのGEと配偶者が寿司屋で親睦の会を持ち、一息つきました。

21日の第7回本会義では、ジョン・ヒューコRI事務総長の「ガバナーの皆さまへの支援」の講演の後、両下肢の無いジェニファー・ブリツカー女史が生い立ち、運動大会への積極的参加、そして空中曲芸を披露し「ただひたすらに信じること」の信念に感動。これは、障害児に対するジャーム次期会長の人間愛を示唆するものでした。祭りの夕べでは、我々日本人は、配偶者は浴衣、GEはハッピー姿と団扇で、花笠音頭を踊り、好評を博しました。最終日の22日の第9回本会義：パートナーシップと価値観では、マイケル・ジョセフソンによるロータリーの哲学と倫理についての講演、特に倫理への誓約はロータリーの哲学の中にあり、それは、世界中のクラブと会員を結びつけるたった一つの最も定義付ける特徴であるとの言及を聞いた時、ロータリーの哲学は今なお生きていると実感。会長エレクト主催昼食会・記念撮影では、ジャーム会長・ご夫妻との記念撮影の後、斉藤直美RIエレクトご夫妻のホストテーブルに着席し交流を深めました。閉会本会義と晩餐会では、北清治元RI理事のホストテーブルにて、クリフ・ダクターマン氏による「ガバナーはオーケストラの指揮者のように」の講演に魅了され、閉会となりました（写真）。尚、本会義中に青少年交換関連地区（カナダD5170とアメリカD5080）の2名のGE、及び財団奨学生関連地区（オランダD1600）のGEと、それぞれ面談でき、了解して頂いたことも成果の一つです。

以上、本会義で示されたRI会長テーマとポリオ撲滅と会員増強、財団100周年等の優先事項は、PETSにて伝道します。また、我が地区の戦略計画「がん予防」に対して多くのGEから賛同を頂き、今後日本全国に普及することを期待します。最後に、本会義で大変お世話になった田中作次元RI会長、北清治元RI理事、斉藤直美RI理事エレクト、岡部、桜井、足立各研修リーダー、日本事務局、そして、ご支援頂いた東ガバナー他多くの方々、地区事務局に心から感謝の意を表します。



## 2016年国際協議会出席報告

2015-16年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナーエレクト 田原 榮一

15年前、カルフォルニア大学サンディエゴがんセンター客員教授時代、懐かしい思い出のあるサンディエ

ゴに到着。

1月17日から22日までの6日間、2016年国際協議会



## 日韓親善インターアクト歓迎式報告

2015-16年度 国際ロータリー第2710地区 インターアクト委員長 末富 秀史

2015-16年度RI2710地区・3690地区の日韓親善インターアクト歓迎式は寒波到来の予報で開催すら心配されましたが、1月23日(土)仁川空港からの飛行機が広島空港に定刻に着き、韓国からの来訪者の方々の乗せたバスは無事に会場の山口湯田温泉「西の雅常盤」に到着しました。

今年は長門高等学校がホスト役となり、郭泳緑委員長はじめとしたインターアクト委員会関連の8名のロータリアン、3名の顧問教師、そして32名のインターアクターの方々をお迎えして、お迎え側60数名含め100人以上の出席者で歓迎式が開催されました。

長門高等学校インターアクトクラブ梅田祐希会長の開会宣言に始まり、大韓民国国歌・日本国歌・インターアクトソングに続いて、RI2710地区東良輝ガバナーが歓迎の挨拶を述べられました。その後は両国のインターアクトクラブの梅田祐希会長・朴峻植代表の挨拶、そしてロータリークラブを代表して私と郭泳緑委員長が挨拶させていただき歓迎式は肅々と進み、無事に閉会となりました。

歓迎式が終わると、インターアクターたちお待ちかねのホームステイ先のペアリングの紹介となり、喜びが力強いハグや握手になるペアもいれば、ちょっと不安そうで恥ずかしそうに握手するペアもいましたが、インターアクターたちの笑顔に包まれたペア紹介となりました。

ペア紹介の後、出席者全員で記念写真を撮りましたが、期待に胸膨らむ高校生たち他の集合写真になっていることでしょう。

記念撮影の終了をもってインターアクターたちは楽しそうにそれぞれのペアリング先へホームステイに向かって行きました。

又、両国のロータリアンと顧問教師の方々は、小雪ちらつく瑠璃光寺へ観光に出かけましたが、気温も下がり始めましたので早々にホテルに戻り、ちょっと早めに懇親会を始めました。5テーブルそれぞれに両国の方々と通訳や韓国語の分かる方が交わり、はじめはぎこちなく始まった懇親会も、お酒を交わし、お土産を交換しながら、段々と和気藹々の中で懇親会は親交

を深めて終わりました。

雪が深々と降り始めたため、ANAクラウンプラザホテル宇部に宿泊の韓国の方々は早々に宇部に向かわれ、私たち2710地区のロータリアンは明朝の集合場所の新山口駅前のホテルに向かった次第です。

大雪にならないことを願って寝ましたが、24日(日)の早朝5時前の部屋の窓から正面に見える新山口駅前は白銀の世界です。夜が明けても雪は降り続き、西は長門から、北は山口市阿東徳佐、東は柳井から9時半に全員が集合できるかとも心配な時間が続きました。

阿東徳佐から早めに集合されたホストファミリーの親御さんの話では、膝まで雪が積もっていたようですが、遅れるどころか早々に集合いただき感謝の気持ちで一杯になりました。

集合したペアリングのインターアクターたちは日本語、韓国語、英語が入り混じった会話をしながら別れを惜しみ、3月には訪韓して再会しようと話しているインターアクターたちが印象的でした。

若干の遅れはありましたが、無事に駅に集合した全員で雪の降りしきの中で記念の集合写真を撮ったのはビックリでしたが、どんな写真になっているのか楽しみです。

このような寒波の悪天候の中でのホームステイでしたが、インターアクターたちの心にはきっと相互の友情と理解が芽生えてくれたことと確信しています。

こうして歓迎式そしてホームステイを無事に終えることが出来ましたのも、ホスト役を務めていただきました江中先生はじめ長門高等学校の方々やホストファミリーの方々の賜物と深く感謝申し上げます。

3月には更なる親交を求めてインターアクターの方々とともに韓国に海外研修に行つて参ります。ありがとうございました。



## 「第8期RLI-2710パート1」を終えて

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー 大之木 精二

1月24日、広島YMCA国際文化センターに於いて、受講者88名の参加を得て、標題RLIが開催されました。タスクフォースとディスカッションリーダーの方々のご協力ご支援のお蔭で、大きな成果をあげることが出来たものと考えています。

RLIは、会員のロータリーに関する知識や理念を啓発し、モチベーションを高めてリーダーシップを涵養することを旨としたプログラムです。従って受講する会員が主役であるとの認識を持つかどうか成否を決めることとなりますが、私からみてその理解が定着したように感じました。

当地区は、日本にRLIが導入された2008年6月から半年後に、早くも実施された先進地区です。キャリアが長だけでなく関係者の熱心な推進努力もあって、私は講評において、今や少年期から青年期に到達したと総括しました。受講者の明確な参加意識と学ぶことへ旺盛な意欲が、主役らしい雰囲気を出していること、そして受け入れ側の周到な準備による高度な運営に、より磨き

が掛ってきたこと等をもって、私は青年期到達を実感した次第です。

多忙な関係者が二度も打ち合わせの為に集り、DL担当のガバナー補佐予定者にいたってはDLの実技練習に汗を流し、又受講者に対する資料送付等の綿密な事前対応もあって、これ迄にない充実した体制整備が為されたものと考えます。

3月と6月の下旬にパート2、パート3が行なわれますが、肝心なことは単に受講者個人に刺戟を与えて終るのではなく、その成果を各クラブの活性化に繋げることで、受講者の皆さんには、そうした任務も科せられていることを忘れないで頂きたいのです。

ロータリーは知れば知る程、関われば関る程面白くなると言われます。ロータリーを楽しむとはこのことを言っているのですから、RLI参加を機に一人でも多くそうした境地のロータリアンが輩出することを願って止みません。

## 国際ロータリー第2710地区 2018-19年度ガバナー予定者決定のお知らせ

2016年1月21日、当地区ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第13条13.020により2018-19年度ガバナー候補者として吉原 久司氏(尾道RC会員)を推薦し、その旨細則第13条13.020.6により 地区内会員に公表致しました。

その後、2週間の期限までに対抗候補者の推薦がございませんでしたので、細則第13条13.020.10により吉原 久司氏を国際ロータリー第2710地区2018-19年度ガバナー予定者<sup>(注)</sup>として決定致しましたことをご通知申し上げます。

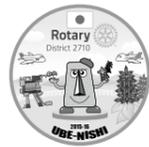
(注)2013年規定審議会の決定に伴い、現時点では「ガバナーノミニーデジグネート」という呼称となり、2016年7月1日より「ガバナーノミニー」となります。



### 2018-19年度ガバナー候補者 略歴

吉原 久司 (よしはら ひさし)

所属クラブ	尾道ロータリークラブ	
生年月日	1949年11月17日	
職業分類	外科医	
学歴	1968年3月	広島大学教育学部附属福山高等学校卒業
	1968年4月	日本大学医学部医学科入学
	1974年3月	日本大学医学部医学科卒業
職歴	1974年4月	岡山大学医学部第1外科学教室入局
	1979年7月	高知県立宿毛病院外科就職
	1980年8月	岡山大学医学部第1外科学教室帰局
	1983年11月	尾道市立市民病院外科就職
	1986年10月	吉原胃腸科外科開業
主 公 職	尾道市介護保険施設連絡協議会会長、尾道市医師会監事	
ロータリー歴	2004年3月19日	尾道ロータリークラブ入会
	2012-13年度	尾道ロータリークラブ会長
	ベネファクター、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労法人(医)吉原胃腸科外科、第2回マルチプル米山功労者	



Rotary District 2710

**ロータリアンよ輝け!**  
~奉仕で時代をささえる仲間とともに~  
**広島で!**

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区  
**地区大会 in 広島**  
開催期間: 2016年10月29日(土)・30日(日)  
国際ロータリー第2710地区 2016-17年度ガバナー 田原 榮一  
ホストクラブ 広島中央ロータリークラブ  
(地区大会仮事務局: 緒方・藤川法律事務所内)  
広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島10F  
TEL 082-227-8955 E-mail law@ogata.gr.jp

国際ロータリー第2710地区 2015-16年度 74RCの会員増減・出席率 2016年1月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初(7/1)	当月		本年度		増減
						末日	内女性	入会者	退会者	
グループ1	長門	3	91.67	87.68	27	28	4	2	1	1
	下関	3	84	82.95	47	50	2	4	1	3
	下関中央	4	84.33	84.27	29	31	6	2	0	2
	下関東	4	85.65	84.71	59	61	2	2	0	2
	下関北	4	88.3	91.83	42	43	0	2	1	1
	下関西	4	82.64	85.3	35	36	1	1	0	1
	油谷湾	4	85.71	93.64	7	7	0	0	0	0
計			86.04	87.2	246	256	15	13	3	10
グループ2	萩	4	95.63	96.23	55	54	0	1	2	-1
	萩東	3	100	100	20	21	1	2	1	1
	美祿	3	87.78	81.13	23	24	0	1	0	1
	小野田	4	86.8	84.65	40	35	2	1	6	-5
	宇部	4	93.65	94.02	46	46	2	3	3	0
	宇部東	4	64.59	69.71	14	14	2	0	0	0
	宇部西	4	87.64	91.12	52	55	3	4	1	3
計			88.01	88.12	250	249	10	12	13	-1
グループ3	防府	3	98.11	98.95	51	55	0	6	2	4
	防府北	2	94.44	84.96	18	19	2	1	0	1
	防府南	4	100	100	36	36	8	2	2	0
	山口	4	93.95	93.69	52	53	4	3	2	1
	山口県央	3	96.24	95.41	37	36	1	0	1	-1
	山口南	4	90.6	90.91	41	42	4	2	1	1
	計			95.56	93.99	235	241	19	14	8
グループ4	光	2	97.68	95.24	41	47	0	7	1	6
	周南西	4	97.83	96.51	47	46	3	2	3	-1
	徳山	4	96.31	96.57	50	50	1	2	2	0
	徳山北	2	93.11	94.84	29	29	0	0	0	0
	徳山東	4	97	95.51	51	51	0	0	0	0
計			96.39	95.73	218	223	4	11	6	5
グループ5	岩国	4	76.12	76.72	64	67	0	3	0	3
	岩国中央	3	87.11	89.53	39	42	3	4	1	3
	岩国西	4	86.36	85.75	54	58	4	7	3	4
	柳井	3	100	100	32	32	2	3	3	0
計			89.52	89.74	216	226	11	19	9	10
グループ6	広島	3	99.71	99.69	115	127	1	16	4	12
	広島安芸	4	96.15	97.16	37	39	2	2	0	2
	広島安佐	4	92.39	94.09	21	23	1	2	0	2
	広島東	4	99.5	99.18	97	103	6	6	0	6
	広島北	4	100	100	85	88	0	5	2	3
	広島陵北	4	96.35	97.11	52	51	3	2	3	-1
	大竹	4	86.41	88.89	33	34	0	1	0	1
計			95.79	96.59	440	465	13	34	9	25

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初(7/1)	当月		本年度		増減
						末日	内女性	入会者	退会者	
グループ7	広島中央	3	100	100	74	75	7	2	1	1
	広島廿日市	3	86.11	88.24	35	36	1	1	0	1
	広島城南	4	99.55	98.91	57	55	2	1	3	-2
	広島南	4	99.52	99.67	88	92	0	6	2	4
	広島東南	3	100	100	90	93	11	4	1	3
	広島西南	4	100	100	62	65	4	3	0	3
	広島西	4	100	100	74	83	0	10	1	9
計			97.88	98.12	480	499	25	27	8	19
グループ8	江田島	4	90.28	88.38	16	18	1	4	2	2
	東広島	3	98.96	98.71	30	32	3	2	0	2
	東広島21	2	88.4	85.23	17	18	3	2	1	1
	呉	4	90.87	90.55	72	70	1	1	3	-2
	呉東	4	96.69	95.31	31	31	0	2	2	0
	呉南	4	83.46	91.89	54	57	3	3	0	3
	西条	4	100	99.93	39	37	2	1	3	-2
計			92.67	92.86	259	263	13	15	11	4
グループ9	広島空港	3	86.36	86.69	22	23	2	1	0	1
	因島	4	93.42	85.96	21	20	0	0	1	-1
	三原	3	89.07	89.91	63	62	1	0	1	-1
	尾道	4	84.06	83.09	78	77	2	3	4	-1
	尾道東	3	90.73	91.14	51	51	0	0	0	0
	瀬戸田	4	87.5	87.5	7	7	0	0	0	0
	竹原	4	85.29	90.78	37	35	4	2	4	-2
計			88.06	87.87	279	275	9	6	10	-4
グループ10	府中	2	90	90.97	30	29	0	0	1	-1
	福山	3	94.61	95.22	81	78	0	2	5	-3
	福山東	4	85.78	90.03	50	51	3	2	1	1
	福山丸之内	3	92.22	95.73	33	33	1	0	0	0
	鞆の浦	3	82.61	86	23	24	0	1	0	1
	福山REC2710	3	100	100	24	23	2	1	2	-1
	計			90.87	92.99	241	238	6	6	9
グループ11	福山赤坂	3	80.3	80.17	40	46	6	7	1	6
	福山北	4	95.54	90.65	48	46	0	1	3	-2
	福山南	4	86.94	87.39	58	60	2	3	1	2
	福山西	3	95.65	94.94	45	46	3	2	1	1
計			89.64	88.81	242	250	13	14	6	8
グループ12	吉舎	4	97.06	96.69	18	18	0	0	0	0
	三次	4	86.84	84.63	41	42	0	1	0	1
	三次中央	2	86.27	91.3	42	42	5	2	2	0
	庄原	4	85.98	87.95	34	34	4	1	1	0
計			89.09	90.62	156	157	10	4	3	1
東城	4	89.28	92.54	21	21	1	0	0	0	
計			89.09	90.62	156	157	10	4	3	1
第2710地区計			91.55	91.75	3262	3342	148	175	95	80

新会員紹介

 波多野 慎一 萩RC 2016年2月4日 総合設備工事業	 井上 光治 萩RC 2016年2月4日 食品加工及び食品流通業	 坪倉 昭雄 萩RC 2016年2月4日 普通銀行	 有川 和義 防府南RC 2016年1月7日 地方銀行	 中川 信広 防府南RC 2016年1月7日 不動産業	 竹下 徹 山口南RC 2016年1月8日 食品製造・販売	 通山 晋哉 光RC 2016年1月18日 土木工事業	 富岡 哲也 徳山RC 2016年1月28日 旅行業
 米田 範光 岩国中央RC 2016年1月20日 歯科保健	 吉村 宏真 岩国西RC 2016年1月8日 建設土木	 清水 きえ 岩国西RC 2016年2月4日 食品卸小売業	 大田 謙二 岩国西RC 2016年1月15日 食品卸業	 西本 竜洋 岩国西RC 2016年1月15日 住宅設計	 吉田 正裕 広島RC 2016年2月2日 仏教	 森 美喜夫 広島東南RC 2016年1月18日 小児科医	 蔦尾 健太郎 広島東南RC 2016年1月25日 弁護士
 江川 雅典 広島西RC 2016年2月4日 経営コンサルタント	 久保 雅義 広島西RC 2016年2月4日 スポーツ事業	 田原 真一郎 広島西RC 2016年2月4日 木材加工	 出来谷 秀雄 江田島RC 2016年1月7日 造船業	 平元 陽亮 呉東RC 2016年1月20日 弁護士	 森尾 幸治 松永RC 2016年1月10日 消防設備	 新入会員氏名 所属RC 入会日 職業分類	

謹んで追悼の意を表します



広島南RC  
故 竹内 徳三 殿  
2016年1月4日ご逝去  
(享年93歳)

■ロータリー歴  
1987-88年 クラブ副会長  
1989-90年 クラブ会長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
マルチプル米山功勞者(3回)  
■職業分類  
木材販売



福山RC  
故 佐道 相三 殿  
2016年1月28日ご逝去  
(享年88歳)

■ロータリー歴  
1975-76年度 幹事  
1988-89年度 会長  
2004-05年度 松本茂太郎ガバナー事務所  
会計長  
理事・役員・各委員長を歴任  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
ベネファクター  
米山功勞者(6回)  
■職業分類  
税理士

文庫  
通信

341号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

■最近のロータリー資料から

『会員増強』は誰のため？	野中 玄雄	2015	2p	(D.2730月信)
会員増強および拡大月間に寄せて	真方 正一	2015	2p	(D.2740月信)
会員増強・拡大特別月間特集		2015	5p	(D.2820月信)
会員増強ドリームプランの実践	野上 征利	2015	6p	(第43回ロータリー研究会報告書)
韓国の会員増強と維持について	SangKoo Yun	2015	3p	(第43回ロータリー研究会報告書)
会員を引き込む		2015	2p	(D.2570会員増強セミナー資料)
サクセス・ジャパン大作戦 10万人会員を目指して	松宮 剛・北 清治・ 辰野 克彦	2015	2p	(D.2570会員増強セミナー資料)
会員は何故減少するのか。会員増強に妙手はあるのか。 どうあるべきか今後のロータリー	久野 薫	2015	20p	(新ロータリーを語ろう)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫 | 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館: 午前10時~午後5時 休館: 土・日・祝祭日

国際ロータリー  
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F  
TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com URL: <http://ri2710.com/>